



おし訛って
なま
おう〜と
訛って
なま

ふみさと津軽
つばさ

伊奈かほり

2011年6月29日(水)
18:30開場/19:00開演

北沢タウンホール



伊奈かつぺい

ライブ その参

・・・すこし訛って
ずうくと訛って・・・



◆発売日◆
3/26(土)

津軽弁のスタンダップコメディの第一人者・伊奈かつぺいのシリーズライブ第三弾！。今回も「新青森駅」から『はやぶさ』に乗って、津軽三味線奏者の山上進と共に楽しい話を満載してくる。

特にこれと言って津軽弁を売り物にしているつもりはないのだが、名前イメージからして、どうも方言とか訛りのイメージが強いらしい。もちろんだから、全然訛っていない、と胸を張れる立場でもないが、だかると、訛って必要以上に、あるいは妙に方言（津軽弁）を駆使したりまして酷使したりしてきた覚えはない。方言は、あくまでもサリゲナク、ナチュラルでありたいとも思っている。



2011年6月29日(水)

18:30開場/19:00開演

出演 ●伊奈かつぺい

竹田裕美子(ピアノ)

山上進(三味線)

入場料 ■全席指定席

前売3,500円/当日3,800円

会場 ■北沢タウンホール (TEL. 03-5478-8006)

世田谷区北沢2-8-18

(小田急線、京王井の頭「下北沢駅」南口下車徒歩5分)

問合せ ■北沢タウンホール (TEL. 03-5478-8006)

HP <<http://www.kitazawatownhall.jp>>

e-mail <info@kitazawatownhall.jp>

■イープラス<<http://eplus.jp/>>

主催 ■北沢タウンホール (アクティオ株式会社)

企画 ■舞台よろず相談所 K・企画



伊奈かつぺい (いな かつぺい)

本名：佐藤 元伸 (さとう もとのぶ)

1947年4月16日、青森県弘前市生まれ。タレント、作家、詩人、ラジオパーソナリティ、イラストレーター、エッセイスト、シンガーソングライター、俳優・と、多彩な顔を持つ。以前は、(株)青森放送の社員でもあり、2足のわらじで東北地方を中心に幅広いタレント活動・創作活動を行ってきた。

昭和49年、方言詩集『雨ゴムでかいた落書き』を自費出版。これが「伊奈かつぺい」のユニークな活動のきっかけとなる。

昭和61年、日本テレビ系「かつぺい&アッコおかしな二人」などで全国に活躍の場を広げ、現在も日常生活に題材をとったパーソナルな独特の笑いの世界を創り上げ、自作の詩の朗読、自作の歌などでステージ活動を行い、全国的に幅広いファンを獲得している。

また、東京で11年間定期的に行ってきた渋谷ジャン・ジャン(2009年閉館)での津軽弁トークコンサートは、同郷出身の映谷のり子、高橋竹山、矢野顕子らと並ぶ人気を誇った。

現在、NHKラジオ「ぬくまの宿 みちのく亭」、NHKラジオ「伊奈かつぺい『旅の空 うわの空』」などの他、日本全国で幅広くタレント活動・創作活動を行っている。津軽弁を愛する者からの津軽弁、「津軽弁の日やるべし会」の代表者の一人でもある。

「ライブ 神楽13日の金曜日 にぎやかなひとりとご」
「雪は天から人は地から 30年目の冬」『津軽だべっ!』
『講談会ゴッコ』など、CD・著書も多数。